



## “ずぼら調理”が招く危険

### ～トリセツをよく読んで「調理家電の事故」を防ぎましょう～

#### 1. 事故発生状況

NITE（ナイト）に通知された製品事故情報<sup>※1</sup>において、調理家電の事故は、近畿地方2府4県（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）で、2019年から2023年までの5年間に合計101件ありました。『できるだけ手間をかけたくない。』『ちょっと温めるくらいなら大丈夫。』といったずぼらな気持ちから、注意事項を確認せずに誤った使用方法をしてしまうと大きな事故につながるおそれがあります。

調理工程を省いても、安全のための手間だけは省かないようにお願いします。

（※1）消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含みます。

#### (1) 年別 府県別 事故発生状況

表1 年別 府県別 事故発生件数<sup>※2</sup>（単位：件）

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合計
事故発生年	2019年	1 [ 1 ]	2 [ 1 ]	3 [ 3 ]	5 [ 4 ]	1 [ 1 ]	1 [ 1 ]	13 [ 11 ]
	2020年	2 [ 2 ]	2 [ 1 ]	10 [ 6 ]	8 [ 7 ]	2 [ 1 ]	1 [ 1 ]	25 [ 18 ]
	2021年	2	4 [ 1 ]	4 [ 4 ]	8 [ 5 ]			18 [ 10 ]
	2022年	2 [ 2 ]	1	10 [ 8 ]	3 [ 3 ]	4 [ 4 ]	1	21 [ 17 ]
	2023年	2 [ 2 ]	3 [ 3 ]	10 [ 10 ]	6 [ 6 ]	1 [ 1 ]	2 [ 2 ]	24 [ 24 ]
合計		9 [ 7 ]	12 [ 6 ]	37 [ 31 ]	30 [ 25 ]	8 [ 7 ]	5 [ 4 ]	101 [ 80 ]

（※2） [ ] は火災件数。

(2) 府県別 被害状況

表 2 府県別 被害状況<sup>※3</sup> (単位：件)

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合計
人的被害	死亡				1 [ 1 ] ( 1 )			1 [ 1 ] ( 1 )
	重傷			1 ( 1 )		1 [ 1 ] ( 1 )	1 ( 1 )	3 [ 1 ] ( 3 )
	軽傷	1 ( 1 )	1 ( 1 )	2 [ 1 ] ( 2 )	1 [ 1 ] ( 2 )			5 [ 2 ] ( 6 )
物的被害	拡大 <sup>※4</sup> 被害	3 [ 3 ]	6 [ 5 ]	22 [ 21 ]	13 [ 12 ]	3 [ 3 ]	2 [ 2 ]	49 [ 46 ]
	製品 破損	4 [ 4 ]	5 [ 1 ]	12 [ 9 ]	15 [ 11 ]	2 [ 2 ]	2 [ 2 ]	40 [ 29 ]
被害状況不明		1				2 [ 1 ]		3 [ 1 ]
合計	事故件数	9	12	37	30	8	5	101
	火災件数	[ 7 ]	[ 6 ]	[ 31 ]	[ 25 ]	[ 7 ]	[ 4 ]	[ 80 ]
	被害者数	( 1 )	( 1 )	( 3 )	( 3 )	( 1 )	( 1 )	( 10 )

(※3) []は火災件数、()は被害者数。物的被害(製品破損または拡大被害)があった場合でも人的被害のあったものは、人的被害に区分しています。また、人的被害(死亡・重傷・軽傷)が複数同時に起きている場合は、最も重篤な分類で事故件数をカウントし、重複カウントはしていません。

(※4) 製品本体のみの被害(製品破損)にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすこと。

(3) 製品別 府県別 事故発生状況

表3 製品別 府県別 事故発生件数<sup>※5</sup> (単位: 件)

	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合計
電子レンジ	2 [ 2 ]	3	9 [ 8 ]	15 [ 12 ]	1 [ 1 ]	2 [ 2 ]	32 [ 25 ]
IHこんろ	2 [ 2 ]	3 [ 1 ]	11 [ 11 ]	4 [ 4 ]	2 [ 2 ]	1 [ 1 ]	23 [ 21 ]
オーブントースター	1 [ 1 ]	2 [ 1 ]	5 [ 4 ]	4 [ 4 ]	2 [ 1 ]		14 [ 11 ]
電気こんろ		1 [ 1 ]	2 [ 2 ]	3 [ 3 ]	2 [ 2 ]	1 [ 1 ]	9 [ 9 ]
電気ケトル	1	1 [ 1 ]	4	2			8 [ 1 ]
電気炊飯器	1 [ 1 ]	1 [ 1 ]	1 [ 1 ]	1 [ 1 ]	1 [ 1 ]		5 [ 5 ]
その他	2 [ 1 ]	1 [ 1 ]	5 [ 5 ]	1 [ 1 ]		1	10 [ 8 ]
合計	9 [ 7 ]	12 [ 6 ]	37 [ 31 ]	30 [ 25 ]	8 [ 7 ]	5 [ 4 ]	101 [ 80 ]

(※5) [ ] は火災件数。

## 2. 事故事例の概要

### ■電子レンジの事故

事故発生年月 2021年7月（兵庫県、30歳代・男性、製品破損）

#### 【事故の内容】

使用中の電子レンジ付近から出火して、機器の一部を焼損した。

#### 【事故の原因】

被害者の手入れ不足により、庫内と扉に食品カス等の汚れが多量に付着したため、マイクロ波が食品カスに集中し、焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「庫内に付着した油や食品カスを放置したまま加熱しない。発火や発煙の原因になる。」旨、記載されている。

### ■IHこんろの事故

事故発生年月 2020年2月（奈良県、50歳代・女性、拡大被害）

#### 【事故の内容】

電磁調理器で調理中のフライパンから出火し、レンジフードを焼損した。

#### 【事故の原因】

フライパンで揚げ物調理中、油から煙が出ていたにも関わらず、その場を離れ、更に市販の汚れ防止シートを敷いていたため、温度調節機能が正常に働かず、油が過熱し、発火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「揚げ物調理中はそばを離れない。揚げ物調理にフライパンは使用できない。市販の汚れ防止シートを使わない。」旨、記載されている。

## 3. 調理家電の事故の再現映像について

調理家電に関する製品事故の再現映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像等をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE ロゴ」としてください。

#### （本件に関するお問い合わせ先）

〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北1-22-16

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター

担当者：製品安全広報課 宮川 七重、山崎 卓矢、安元 隆博

電話：06-6612-2066 mail：ps@nite.go.jp